

直方市燃料油等価格高騰対策補助金
申請チェックシート・記入例
・よくあるお問い合わせ
- 申請前に必ずご確認ください -

令和6年1月

直方市燃料油等価格高騰対策補助金 申請チェックシート

▶ **必要な書類は揃っていますか？（□に☑をいれてご確認ください。）**

- 様式第1号（第5条関係）直方市燃料油等価格高騰対策補助金交付申請書兼請求書
- 様式第2号（第5条関係）直方市燃料油等価格高騰対策補助金計算書
- 様式第3号（第5条関係）誓約書
- 燃料費または電気料金が確認できる書類（確認できるものいずれかでOK）
⇒ 領収書 帳簿の写し その他（ ）

★「燃料費または電気料金が確認できる書類」の注意点

※対象となる金額の記載部分をわかるようにしてください。（マーカーを引くなど）

※領収書等が大量にある場合、審査に時間がかかります。可能な限り整理をお願いいたします。

※書類を見て事業所名が確認できない場合は、余白等に「事業所名・代表者名・“上記のとおりで相違ありません”という文言」を代表者の自署または記名押印により記載して、その書類が間違いなく事業所のものであることをわかるようにしてください。

※書類を見て対象の金額が確認できない場合は、余白に内訳を書き足してください。この場合も、余白等に「事業所名・代表者名・“上記のとおりで相違ありません”という文言」を代表者の自署または記名押印により記載してください。

- 直方市内における継続的な事業活動が証明できる書類の写し（確認できるものいずれかでOK）
⇒ 履歴事項全部証明書の写し（3か月以内に取得したもの）
 - 確定申告書の写し（直近一年間のもの）
※確定申告書で事業所の住所や屋号がわからない場合、開業届や公的な郵便物等（住所及び事業者名が記載されているもの）を追加で添付してください。
- 通帳等振込先口座が分かるものの写し（法人の場合は法人名義、個人事業主の場合は代表者名義のものに限る。）

※提出いただいた書類は返却しませんので、写しが必要な場合は提出前に各自でコピーをとる等をお願いいたします。

受付期間中（令和6年1月15日～令和6年2月29日）の日付としてください。

様式第1号（第5条関係）

記入例

令和●年●月●●日

直方市長 様

直方市燃料油等価格高騰対策補助金交付申請書兼請求書

直方市燃料油等価格高騰対策補助金交付申請書兼請求書

記入内容を確認できる書類として、履歴事項全部証明書・確定申告書・開業届などの書類の写しを添付してください。

※この申請書は、直方市に住所を有する事業者が対象となります。

※事業所の所在地、事業所名、代表者名は必ず書類と一致させてください。

1 申請者（請求者）

本社所在地	〒 —	
	【事業所の住所を記入してください】	
事業所名	【事業所名を記入してください】	
代表者名	●●● ●●	
市内所在地	<input type="checkbox"/> 上記と同じ場合は <input checked="" type="checkbox"/>	
	〒 —	
直方市【市内事業所の住所をご記入の上、確認できる書類を添付してください】		
担当者名	○○○ ○○○	申請内容について確認のご連絡をすることがありますので、日中に連絡の取れる番号をご記入ください。
電話番号	▲▲▲-▲▲-▲▲▲▲	
メールアドレス	△△△△@△△.△△	

※本社所在地が直方市外の場合は、直方市内の支店・

※メールアドレスは可能な限りご記入ください。（交付

可能な限りご記入ください。

（書類の修正のお知らせや、交付・不交付決定通知書をメールで行うことが可能となります。）

※次のページに続きあり

次のページも忘れずにご記入ください。

2 振込先 ※下記の内容が確認できる通帳の写しを添付すること。

金融機関名	●●●●	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 労働金庫 <input type="checkbox"/> 農業協同組合	○○○○	<input type="checkbox"/> 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 本所 <input type="checkbox"/> 支所
口座種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 • <input type="checkbox"/> 当座 (いずれかに <input checked="" type="checkbox"/>)			
口座番号	▲▲▲▲▲▲▲▲			
口座名義人 (カナ)	△△△△ △△△△			

口座情報が間違っていると振り込みができません。
 お間違えのないように記入の上、確認できる書類を添付してください。
 ※法人の場合は法人名義のもの、個人事業主の場合は代表者名義のもの

- 3 補助対象となる燃料油等の区分 (いずれか)
- 重油、ガソリン、軽油、灯油 (上限 30 万円)
 - 都市ガス (上限 20 万円)
 - LPガス (上限 30 万円)
 - 電気 (低圧、高圧) (上限 20 万円)
 - 電気 (特別高圧) (上限 30 万円)
- ※重油、ガソリン、軽油 ことができます。

4 補助金交付申請額

金	●●●,000 円
---	-----------

※上限額 (30 万円/20 万円) を超える場合は、「300,000」または「200,000」をご記入ください。

(交付 令)	記入しない	円
-----------	-------	---

記入例

様式第 2 号（第 5 条関係）

直方市燃料油等価格高騰対策補助金計算書

1 燃料油等使用費

(1) 申請しようとする燃料油等の区分（いずれかにをご記入ください）

- 重油、ガソリン、軽油、灯油 （上限 20 万円）
- 都市ガス （上限 20 万円）
- LP ガス （上限 30 万円）
- 電気（低圧、高圧） （上限 20 万円）
- 電気（特別高圧） （上限 30 万円）

※重油、ガソリン、軽油、灯油 いずれかに きます。

(2) 申請金額

※②が 10 万円未満の場合申請対象外です。
 ※上限額（30 万円/2 か月）を超えている場合は「300,000」または「200,000」をご記入ください。

期間中、任意の 2 か月を記入
 ※支払い月ではなく、使用月
 令和 5 年 1 月～6 月

<u>2</u> 月分 <small>※1 月～6 月のうち、任意の月を記入</small>	(例) 200,100 円
<u>5</u> 月分 <small>※1 月～6 月のうち、任意の月を記入</small>	(例) 150,300 円
2 か月 計	① (例) 350,400 円
①×3	② (例) 1,051,200 円
申請金額 (②×1/2) ※千円未満切捨て	③ (例) 300,000 円

10 万円以上なので、申請が可能です。

(例) ②×1/2=1,051,200 円×1/2=525,600 円
 上限額（この記入例の場合は LP ガスの上限 30 万円）を超えているため、上限である 300,000 円を記入します。

2 交付申請額

金	(例) 300,000 円
---	---------------

※直方市燃料油等価格高騰対策補助金交付申請書兼請求書の金額と一致させること。

記入例

誓約書

直方市燃料油

確認のうえ、誓約・同意できる項目に☑を記入してください。
※全てに☑が入っていないければ、申請をすることができません。

誓約・同意す

（申請にあたっては、すべてに☑が入っていることが必要です）

- ☑ 1 事業所を直方市内に有している法人または個人事業主です。
- ☑ 2 市税等を滞納していません。
- ☑ 3 直方市暴力団等追放推進条例（平成20年直方市条例第20号）第2条に規定する暴力団、暴力団関係団体、暴力団員及び暴力団関係者ではありません。
- ☑ 4 直方市が設立した事業者並びに直方市が資本金、基本金、その他これらに準ずるものを出資し、又は拠出している事業者ではありません。
- ☑ 5 燃料費及び電気料金について、直方市の他の公的制度に基づく助成・補助金等及び福岡県が交付する助成・補助金等において、本要綱が定める補助対象経費に対して、重複して直接的に助成・補助金等を受けていません。また、令和5年度に受ける予定はありません。
- ☑ 6 直方市燃料油等価格高騰対策補助金の交付の可否の審査及び交付事務を行うため、直方市が必要な情報の確認を行うことや、必要な資料を他の機関等に求めることに同意します。
- ☑ 7 申請内容に虚偽はありません。
- ☑ 8 申請内容、確認及び同意事項に過誤や虚偽があった場合は、補助金の返還や必要な資料の提出及び情報の確認等、直方市の指示に応じます。

受付期間中（令和6年1月15日から令和6年2月29日）の日付としてください。

令和●年●月●●日

所在地と代表者の方の役職名と氏名を署名
または記名押印をお願いします。

所在地 〒○○○-○○○○

●●●●●●●●●●

代表者 代表取締役（例） △△ △△△

（役職名・氏名）

※署名または記名押印

直方市燃料油等価格高騰対策補助金 よくあるお問い合わせ

Q. 対象の月は、支払った月か。それとも、使用した月か。

A. 使用した月です。例えば、3月使用分の支払いについて、クレジットカード払いのため5月に支払いを行った場合でも、使用した月である「3月分」として申請します。

Q. 市内に工場や事業所が複数ある場合、工場や事業所毎に申請ができるのか。

A. 申請は法人及び個人事業主毎となります。市内に複数の工場や事業所がある場合でも、1法人であれば、1回の申請となります。

Q. 申請金額は消費税込みの金額でいいか。

A. 実際に支払った額で申請いただいて構いません。

Q. 振込手数料は申請金額に含めてよいか。

A. 燃料費や電気料金を支払う際にかかった経費として取り扱うため、含めて構いません。

Q. 燃料費を支払った際、洗車代も一緒に請求されている。申請金額に含めてよいか。

A. 申請は燃料に係る経費のみが対象となりますので、洗車代や、その他燃料に係る経費ではないものは申請金額に含めることはできません。

Q. 燃料費または電気料金が確認できる書類はクレジットカードの利用明細でよいか。

A. 利用明細と支払ったことが分かる書類が必要となります。例えば、クレジットカードの請求金額が引き落とされた引き落とされたことが分かる通帳の記帳部分の写し等になります。

-
- Q. 補助対象期間中に個人事業主として廃業・新たに法人化したか、対象となるか。
- A. 事業を継続していることがわかるよう、個人事業主であった期間は「確定申告書の写し」、法人となつてからの「履歴事項全部証明書の写し」の両方を添付していただき、事業継続の実態が確認できるようにしていただければ、補助金の交付対象となります。
-

- Q. 農家は申請の対象となるか。
- A. 販売農家（経営耕地面積30a以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家）であれば、補助金の交付対象となります。
-

- Q. 交付要件に「燃料費及び電気料金について、直方市の他の公的制度で助成、補助金等を受け、又は受けようとする者及び福岡県が交付する助成、補助金等において、本要綱が定める補助対象経費に対して、重複して直接的に助成、補助金等を受け、又は受けようとする者」とあるが、具体的にどのような助成金・補助金のことか。

また、今は受ける予定はないが、今後直方市が新たな補助制度を創設した場合で、それを受けたい場合、今回の燃料油等価格高騰対策補助金の交付を受けていると、新たな補助制度を利用できなくなる可能性があるか。

- A. 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した直方市の補助金等で、同様の趣旨で交付されるものについては、併用ができません。

今年度、すでに直方市から助成金や補助金の交付を受けている場合や、受けることを予定されている場合で、他の補助金との併用が可能かどうか不明な場合は、個別にお問い合わせください。

重複申請不可な助成、補助金の一例

- ・ 福岡県医療機関等物価高騰対策支援金
- ・ 福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金（障がい福祉サービス事業所等分）
- ・ 福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金（届出保育施設分）
- ・ 福岡県社会福祉施設等物価高騰対策支援金（医療分）
- ・ 福岡県中小企業等特別高圧受電契約者支援金

上記以外の助成、補助金等につきましては、個別にお問い合わせください。

⇒その他、ご不明な点等ございましたら、下記あてまでご連絡ください。

直方市 商工観光課 工業振興係

☎ 0949-25-2159

✉ n-kogyo@city.nogata.lg.jp